

令和7年度

島根県埋蔵文化財調査センター講演会

弥生時代の山陰に現れた「四隅突出型墳丘墓」

よすみとつしゆつがたふんきゆうぼ

王墓への道

弥生墳丘墓成立の謎にせまる

【基調講演】

「日本海をめぐる弥生墳丘墓とその時代」
野島 永氏 (広島大学文学部教授)

【事例報告】

「出雲・石見の弥生墳丘墓―松江市内を中心に―」
今福拓哉氏 (島根県古代文化センター主任研究員)

「伯耆・因幡の弥生墳丘墓について」
森藤徳子氏 (公益財団法人鳥取県教育文化財団調査室文化財主事)

「丹後の弥生墳丘墓について」
高野陽子氏 (公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター調査課長)

【パネルディスカッション】

「弥生王墓誕生と環日本海交流について」
司会：野島永氏
パネラー：今福拓哉氏・森藤徳子氏・高野陽子氏

最新調査成果から紐解かれる弥生王墓成立の意義とは

日時：令和7年11月29日(土)
13:00~16:30(開場12:00)

会場：松江市市民活動センター 5階 交流ホール
(松江市白潟本町43 STIC)

参加料：無料

定員：100名 ※要事前申込(先着順)

主催：島根県埋蔵文化財調査センター

共催：松江市

申込：「しまね電子申請サービス」に、
県公式HPまたは検索サイトからアクセスし、
本講演会の申請フォームよりお手続きください

QRコードからも申込ができます▶



問い合わせ：島根県埋蔵文化財調査センター 管理課
TEL 0852-36-8608 Fax 0852-36-8025
Eメール maibun@pref.shimane.lg.jp

朝酌矢田Ⅱ遺跡 (松江市朝酌町)